



栃木県看護連盟だより

2026年
7月発行
第77号



2026年度 栃木県看護 連盟会員数

連盟 6,376名
協会 11,433名

(2026.6月末現在)

保健師	134名
助産師	231名
看護師	5,865名
准看護師	146名
合計	6,376名
協会比	55.8%
賛助会員	141名

INDEX

ごあいさつ	
小倉佳子・高原静子・あべ俊子	2
たかがい恵美子・石田昌宏・友納理緒・中島まゆみ	3
退任役員支部長あいさつ	4
新任役員支部長あいさつ	5
ポリナビワークショップ	6
栃木県看護連盟総会	7
2026年度選挙区・支部一覧	8
心に残るエピソード・起き上がりこぼし	9
わが家自慢のペット紹介・おいしいお店の紹介	10

発行 者：栃木県看護連盟

〒320-0838 宇都宮市吉野2-8-15

TEL 028-610-1035

発行責任者：栃木県看護連盟会長 小倉佳子

印刷 所：㈱松井ピ・テ・オ・印刷

看護連盟だより 77 号に寄せてご挨拶

会員の皆さまには、日頃より地域医療の最前線で看護の専門性を発揮し、患者さんの安全と安心を支えてくださっていることに、心より感謝申し上げます。本年度の診療報酬改定に向けては、各施設での準備や業務調整、情報収集など、多くのご負担があったことと存じます。厳しい勤務状況の中でも、新たな基準に対応しながら質の高い看護を維持して下さっている皆さまの努力に、深く敬意を表します。

一方で、医療を取り巻く環境は依然として不安定さを増しています。特に、ナフサ不足に伴う医療材料の供給不安は、ディスポ製品を中心に現場の業務継続に影響を及ぼしかねない重要な課題です。安定供給に向けた国の対策が求められる中、当連盟としても、現場の声を丁寧に届けながら、必要な政策的支援が確保されるよう働きかけを続けてまいります。

また、働き方改革、人材確保、地域医療構想の進展など、看護職を取り巻く課題は多岐にわたります。こうした課題に向き合い、より良い制度を実現するためには、現場で働く皆さま一人ひとりの声が看護の未来を形づくる大切な力です。当連盟は、その声を確かな政策へとつなぐ「架け橋」として、今後も活動を続けてまいります。

会員の皆さまのご理解とご協力に深く感謝申し上げますとともに、引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

日頃の連盟活動と看護現場でのご尽力に深く感謝いたします。

本年の診療報酬改定 3.09% 引き上げは、皆様の「一票の力」と「現場の声」が政治を動かした大きな成果です。

日々現場で流す汗が正当に評価される社会を築くことこそが、看護連盟の責務。それを実現するためには、懸命に職務に当たる皆様が「政治」に目を向けていただくことが必要です。

一方、20～30 代の若手会員の減少が危惧されており、連盟活動の基盤が揺るぎかねません。若い世代に政治や連盟への関心を持ってもらう戦略が急務です。この課題に「青年部の支部化」「看護連盟のパーパス策定」「簡便なスマート入会システム導入」など多方面から改革に取り組んでいます。

一人ひとりの力は小さくとも、全国の看護職が結束すれば国を動かす力となります。全国調査で「親しみやすい」とされている栃木の皆様のコミュニケーション力を発揮していただき、共に看護の未来を切り拓いていきましょう。

いつも大変お世話になり、ありがとうございます。

2 月に行われた第 51 回衆議院議員選挙では 8 回目の当選をすることができました。これも常日頃、皆様からご支援とご指導をいただいたお陰です。

私は自民党孤独・孤立対策特命委員会委員長を拝命し、委員長として特に内密出産や子どもの自殺対策に取り組んでおります。また、JPPF 生命（いのち）の安全教育 PT 座長も拝命し、若年層への生命の教育に関するシンポジウム開催など、忙しい日々を送っております。そのなかで、皆様の業務改善のため、病院記録の課題の洗い出しと対策、電子カルテの 1 患者 1 カルテへの改善も進めております。

今後も看護職の皆様が安心して働き続けられる環境づくり、そして専門職としてのさらなる資質向上を支援するため、看護連盟の皆様と連携を密にしながら、より一層努めてまいります。

引き続きご指導ご支援よろしくお願い致します。



栃木県看護連盟会長

小倉佳子



日本看護連盟会長

高原静子



衆議院議員・文部科学大臣

あべ俊子



衆議院議員

たかがい恵美子

栃木県看護連盟の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より国民の健康と福祉の向上、看護職の発展にご尽力を賜り、心より敬意と感謝を申し上げます。

先の総選挙におきましては、温かいご支援を賜り、国政の場に立たせていただいております。皆様から託された責任の重さを胸に、全力で職務に取り組んでまいります。

医療・介護を取り巻く環境が大きく変化する中、現場の声を丁寧に受け止め、看護職の処遇改善と働きやすい環境整備に努めてまいります。

高市早苗総理の掲げる「攻めの予防医療」を推進し、疾病の重症化予防と健康寿命の延伸に向け、看護職の役割が十分に発揮される体制づくりに尽力してまいります。

現場の声を国政にしっかりと届け、看護の力が一層発揮される社会の実現に取り組んでまいります。



参議院議員

石田昌宏

栃木県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

国会議員等 400 名以上の参加の下、看護問題対策議員連盟を開催しました。各団体から要望が寄せられ、特に日本看護連盟・協会から、離島・へき地の看護活動や養成課程、医療提供体制等について、議連での集中的な検討が求められました。これを踏まえ、過疎地域の医療提供体制確保に向けた看護職員の活用や、地方での人材確保に向けたプロジェクトチーム設置が承認されました。

また、厚生労働委員会にて、専門学校の定員割れが常態化し、地方の医療機関における新人看護師の供給が途絶える可能性が高まっている現状を踏まえ、地域偏在の課題を指摘しました。厚生労働省では「2040 年に向けた看護職員の養成確保のあり方に関する検討会」が設置され、令和 8 年度内を目途に取りまとめが行われる予定です。

看護職員が安定的に確保され、その力を十分に発揮できる環境整備に向け、引き続き尽力して参ります。



環境大臣政務官兼内閣府大臣政務官
参議院議員

友納りお

栃木県看護連盟の皆様、こんにちは。

現在、第 221 回特別国会が開会しています。環境大臣政務官としての公務に加え、医療・看護政策を中心に日々全力で取り組んでおります。皆さまには日頃より医療の最前線でご尽力いただいておりますことに、心より感謝を申し上げます。

厚生労働省では、2040 年を見据えた看護職員の養成・確保の在り方に関する検討会が始まりました。少子高齢化が進む中で、人材確保、働き続けられる職場環境づくり、専門性の向上は喫緊の課題です。加えて、自然災害時の支援や、超高齢社会の進展に伴う在宅医療・介護ニーズの増加など、看護職に求められる役割は一層大きなものとなっています。

皆さまが安心して力を発揮できる環境整備にしっかり取り組むとともに、産後ケアを中心とした妊産婦のメンタルヘルス支援や、若者支援に取り組む議員連盟の立ち上げなど、誰もが安心して暮らせる社会づくりを進めています。

これからも現場の声を大切に、皆さまのお力になれるよう全力で取り組んでまいります。



足利市議会議員（看護師）

中島 まゆみ

日頃より地域医療を支えてくださる看護職の皆さまに、心より敬意と感謝を申し上げます。

本年は産休・育休から復帰し、市議会議員としての活動と子育ての両立に奮闘する中で、地域で安心して子どもを産み育てるためには、医療や看護の存在が欠かせないことを改めて実感しています。

現在放送中の NHK 連続テレビ小説「風、薫る」では、栃木県を舞台の一つに、看護の道を切り拓いた先人たちの姿が描かれています。看護の専門性や人に寄り添う力、その大切な役割に改めて注目が集まっていることを大変うれしく感じています。

少子高齢化と人口減少が進む中、医療人材の確保や女性の健康支援、孤立しない子育て環境づくりは重要な課題です。市民に最も近い立場の市議会議員として、市・県・国との連携を図りながら、地域の健康と安心につながる政策の実現に努めてまいります。今後ともご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



退任役員・支部長ご挨拶



獨協医大支部

支部長 **神馬 千登勢**

2017年から獨協医科大学支部役員として活動し、4年間支部長を務めさせて頂きました。支部長としての活動を通して、看護協会や看護連盟の活動によって看護師が支えられていることを改めて認識させられました。会員一人ひとりに連盟の活動を理解してもらうことはとても難しく、これからも課題だと思います。後任の支部長に引き継ぎ一会員として看護連盟活動を支えていきたいと思っています。



芳賀支部

支部長 **村上 多美子**

5年間芳賀支部長を務めさせていただきました。任期中2度の参議院選挙があり、私たちの代表を国政に送ることの重要性や選挙の厳しさを実感し、看護連盟活動の理解を深めることができました。芳賀支部でも、看護連盟の会員数の減少や選挙への関心が薄いなど課題が残っています。今後も新支部長と協力し、支部の連盟活動に参加していきたいと思っています。会長をはじめ、役員・会員の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。



国際医療福祉大学支部

支部長 **櫛田 恵津子**

2025年度より国際医療福祉大学支部の支部長を務めさせていただきました。

小倉会長をはじめ役員、会員の皆様のご指導のもと活動に取り組むことができました。国会議員の活動や看護連盟の役割などを知り、自分自身も看護職として政治に参加することの大切さを学ぶことができました。今後は連盟の一会員として多くの看護職の方々に看護連盟の存在意義や政治参加していくことの重要性を伝えていこうと思います。ありがとうございました。



足利支部

支部長 **塩田 利江**

3年間の就任期間はあっという間でしたが、楽しく充実した期間でした。連盟活動を通し、看護連盟の役割や重要性を理解するとともに、私たち看護師の代表を国政に送ることの大切さを再認識できました。会長をはじめ役員の方々のご指導をいただきながら連盟活動に携われたことに感謝いたします。そして足利支部役員、青年部役員、会員の皆様にはたくさんのご支援いただき、ありがとうございました。これからも看護職の働く環境をよりよくしていくために、連盟とともに看護職一丸となり、現場の声を国政に届けましょう。



新任役員・支部長ご挨拶



獨協医大支部
支部長 **伊藤 美香**

このたび、獨協医科大学支部の支部長を拝命しました伊藤美香と申します。支部長として、看護職のみなさんが安心して健康に働き続けられる環境づくりに少しでも貢献できればと思っています。看護の現場を良くしていくには政治や政策に声を届けることが大切です。そのことをもっと多くの方に知っていただき、看護連盟の活動に関心を持ってもらえるよう発信していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



芳賀支部
支部長 **武田 葉子**

この度、芳賀支部の支部長を務めさせていただくことになりました。これまでは一会員としての参加であり知識も十分ではありませんが、皆様にご指導いただきながら支部長としての役割を果たせるよう努めてまいります。現場の皆様が抱える悩みや期待に寄り添い、安心して働き続けられる環境づくりのため、看護連盟の業績や活動を周知し、政治への関心を高めていただけるよう取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



国際医療福祉大学支部
支部長 **坂主 靖崇**

前任者の異動に伴い、今年度より支部長を務めさせて頂く国際医療福祉大学支部の坂主靖崇です。当支部は連盟会員数が少なく活発な活動に至れていない現状にあります。今後看護連盟としてパーパスの策定を目指すこととなっているため、これを活用し看護連盟の役割を伝えるとともに会員数を増やしていくことを第一の目標として精一杯努めて行こうと考えています。よろしくお願いいたします。



足利支部
支部長 **相澤 香代子**

今年度より足利支部の支部長を務めさせていただくことになりました。連盟活動への学びを深めつつ、役員や支部長の皆様のお力添えをいただきながら、一步ずつ役割を果たせるよう頑張ります。また、これからの看護を担う若い世代の看護師たちにも、看護連盟の役割や活動内容への理解を深めてもらい、興味を持ってもらえるよう、皆様と一緒に知恵を絞りながら活動を展開していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

ポリナビワークショップ

ポリナビワークショップに参加し、医療現場を支えるうえでの政治の重要性について深く考える機会となりました。特に、人手不足が続く中での処遇改善や、20年間ほぼ変わらない夜勤手当の問題について学び、責任や負担に見合った評価の必要性を強く感じました。また、子育て支援による時短勤務や夜勤免除が進む一方で、周囲の職員へ負担が偏る現状にも触れられ、支える側への配慮や負担軽減も同時に進める重要性に共感しました。ただ現状に悩むだけでなく、現場で働く私たちが当事者として課題に目を向け、声を社会や政治に届けていくことが、これからの医療環境を変える確かな一歩になると実感することができました。

獨協医科大学日光医療センター 大橋 琉生



栃木県看護連盟通常総会報告



日 時：2026年6月15日（月）
10：30～12：00
場 所：コンセーレ大ホール
出席者：役員7名 出席者118名
委任状：5,851名
合 計：5,976名
※ 6/10 会員数 6,285名

2026年度 事業計画

- I. 見える活動
- II. 行動する会員
- III. 確かな組織づくり

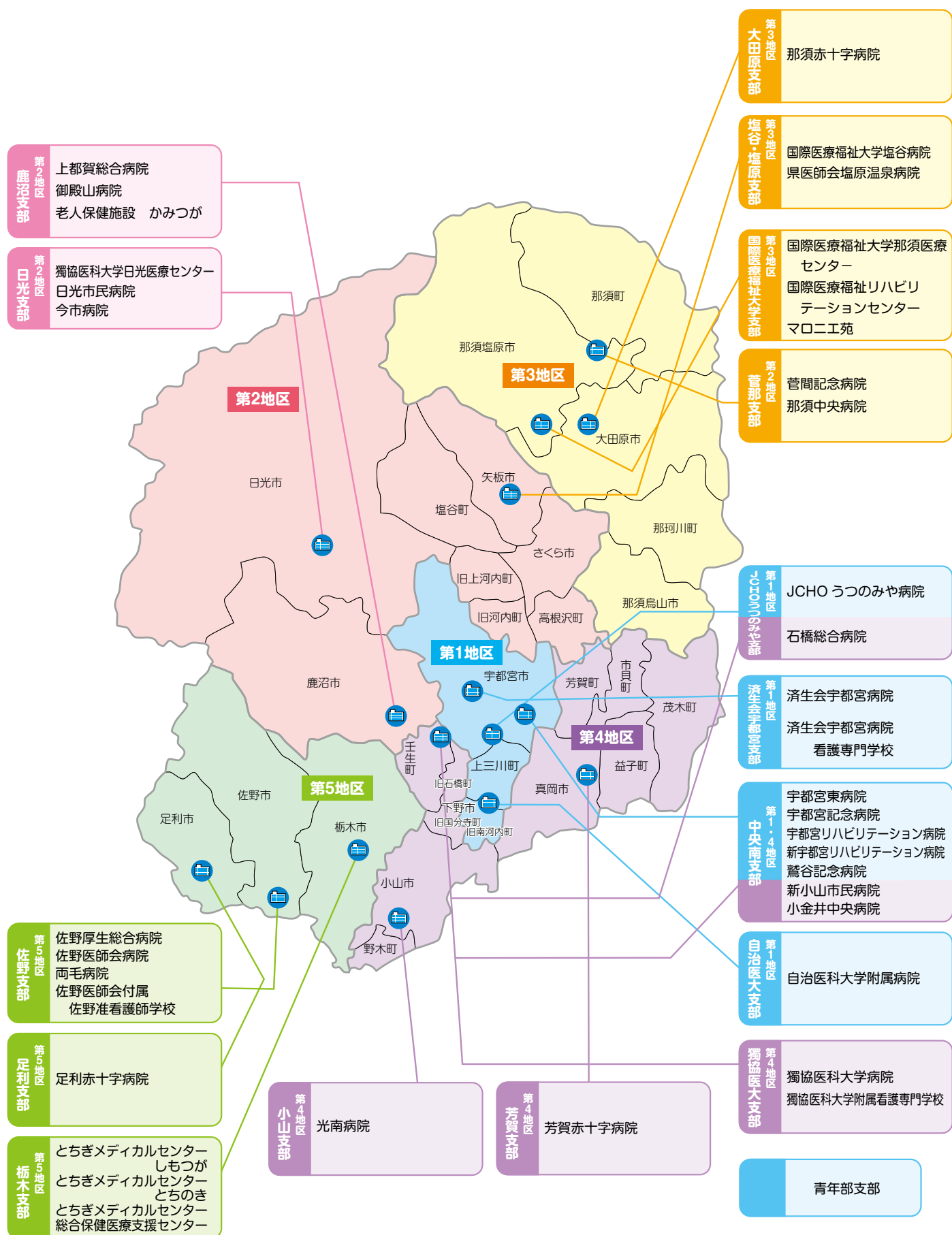
栃木県看護連盟通常総会に参加して

2026年は看護連盟組織の第2の変革の年として、「看護連盟のパーパス（存在意義）の策定」が重要課題と位置づけられています。現場の声を拾い上げ、これからの看護の現場を担う方々が、安心と誇りを持って働き続けられるように、組織が一丸となって取り組むことが重要であると感じました。スローガンである「届けよう看護に声を！私たちの未来へ」が実現するよう団結が必要であると感じました。

那須赤十字病院 菅野 麗美



2026 年度選挙区・支部一覧



心にのこるエピソード

「あなた、眉間のしわ」

当時、係長であった私は、責任の重さに緊張しながら毎日を過ごしていました。

Aさんは、子宮頸がんで腹膜播種や脳転移もある厳しい状態の中でも、顔を合わせるたびに看護について教えてくださる、看護師として私がお世話になった大先輩でした。

ある夜勤の日。その頃のAさんは、話の辻褄が合わないことがありました。ナースコールが続く中、私がベッドサイドへ向うと弱々しい声で「そばにいてちょうだい」とおっしゃいました。私はその夜、他の看護師の協力を得ながら、Aさんのそばで過ごしました。安心したように眠るAさんの姿をみて、私自身も胸が温かくなったことを覚えています。

その想いは看護師長となった今も生きています。セル看護提供方式®へ看護体制を変え、「ナースの居場所は患者のそば」を合い言葉に、眉間のしわに気を付けながら、患者に寄り添う看護を大切にしています。

那須赤十字病院 益子 みどり

起き上がりこぼし（勇気がでた出来事）

起き上がり小法師（おきあがりこぼし）は会津を代表する縁起物で、転んでもすぐに立ち上がるところから、粘り強さと健康のシンボルとして縁起がいいとされています。毎年初市で家族の人数より1個多く買う習わしがあり、会津の家庭には欠かせない縁起物になっています。

小学校の裏庭に、一匹の白い雑種犬が現れるようになった。その犬は、きまって門の横に座っていた。小学生だった私は、そのころ祖父を亡くし、友達とおしゃべりするのも避けていた。けれど、その犬の隣にいと、不思議と気持ちが安らいだ。その白い犬は、話しかけても少ししっぽを振るだけ。

ある日、母にその話をすると、「その犬は、寂しい人の隣にいるのが得意なんだね」と笑った。

いま、患者さんと向き合う中で、ふとあの白い犬を思い出す。人は励まされるよりも、ただ静かに隣にいてくれる誰かに救われることがあるのだと。

あの時の白い犬のように、誰かの心に寄り添える存在でありたいと思いながら今日も患者にそっと向き合っている。

自治医科大学附属病院 田邊 由美子

我が家自慢の ペット紹介



小さいときから家の中で飼育しています



① チャボ
名前:ぴよこ太 ♀
夜行性で鳥目ではありません。



② フサガメ
名前:かめ太 ♀
太り気味なので陸上を散歩させます



おいしい お店の紹介

創作料理店 蛍のふくろ

営業時間 11:00~15:00

アクセス 新鹿沼駅[出口]徒歩12分

栃木県 鹿沼市 花岡町 317 TEL: 0289-64-7779



古民家を改装したアットホームな店です。
陶芸教室も開いており、食器は全て手作りの
物を使用しています。陶器や野菜などの販売
もしています。

混雑するのは金曜日とのことです。



～働く人を美しく、それが私達の願い～

ジュエリー全般・リフォーム～修理まで
何でも承りますので、お気軽にお問い合わせください



株式会社グランド

〒308-0848 茨城県筑西市幸町3丁目-11-27
TEL:0296-28-1916 FAX:0296-28-1920 フリーダイヤル:0120-210559
※3～60回まで金利手数料なし。お気軽にお求め頂けます。

日本ジュエリー協会正会員/栃木県看護連盟/群馬県看護連盟推薦/茨城県庁生活協同組合指定/茨城県学校生活協同組合指定

入院も、 手ぶらで大丈夫。

✓ 入院時の
荷物準備が不要！

✓ 洗濯付きだから
手間なく清潔！

✓ 数量制限なく
夜間も安心！



株式会社アムニティ
0120-918-859

寝巻・タオル・日用品・紙おむつ
1日定額制レンタルの

アムニティセットをご提供
いたします！

「アムニティセット」および「アムニティサポートシステム」は
(株)アムニティの登録商標です。

東京都千代田区神田駿河台2-10-4
<http://www.amenity-ss.co.jp/>



編集後記

暑い日が続いております。私が汗水たらして働いているさなか、猫たちはエアコンつけっぱなしの涼しい部屋で一日じゅう昼寝。少し悔しくもありますが、かわいい家族のために今日も一日頑張りましょう。